

## 第 19 回シンポジウム

日本応用数理学会環瀬戸内応用数理研究部会第 19 回シンポジウムのご案内

環瀬戸内応用数理研究部会では応用数理関連分野に関わる年 1 回のシンポジウム開催と関連する研究論文集の発行を主たる活動としております。

本年は、以下の日程で大分県日田市の会場でシンポジウムを開催いたします。

多くの方々のご参加・ご講演をお待ち申し上げます。

日時

2016 年 1 月 8 日(金)~9 日(土) (会期を延長・短縮する場合があります。)

会場

大分県日田市天瀬町桜竹 669-2 天瀬公民館 <http://www.hita-k.org/amagase/guidance>

参加費(論文集作成成分担金)

2000 円 (学生・大学院生は無料)

主催

日本応用数理学会環瀬戸内応用数理研究部会

プログラム

1 月 8 日、

13:30pm-15:00pm GS1 「一般講演 1」

GS1-1 「Babuška-Aziz の定理の拡張について」

土屋 卓也 (愛媛大学)、小林健太 (一橋大学)

GS1-2 「TBA」

Aymeric Grodet (愛媛大学)

GS1-3 「代用電荷法による Schwarz Christoffel 変換の近似」

岡野 大、亀井 貴弘 (愛媛大学)

15:00pm-17:00pm OS1 「About Parallel-in-Time Methods ~時間並列計算法~」

オーガナイザ: 高見利也 (九州大学)

OS 招待講演「Parallel-in-time integration for massively parallel computer simulations」

Dr. Daniel Ruprecht (University of Leeds)

OS1-1 「Parallel-in-Time Integration Framework for Building Simulators」

飯塚幹夫、小野謙二 (理研 AICS)

OS1-2 「A novel approach for visualizing and enhancing PinT computation」

小野謙二、飯塚幹夫 (理研 AICS)

OS1-3 「Future prospects for the parallel-in-time algorithm」

高見利也 (九州大学)

1月9日、

9:00am-11:00am OS2 「PGAS モデルによる並列プログラミングと応用」

オーガナイザ：本田宏明（九州大学）

OS2-1 「Proposal of a Memory-Efficient Communication Layer for Connecting MPI Programs」

南里豪志、本田宏明、森江善之（九州大学）

OS2-2 「ACP 基本層の性能評価」

森江善之、南里豪志（九州大学）

OS2-3 「量子化学計算向け ACP Middle Layer ライブラリの実装」

本田宏明、森江善之、南里豪志、高見利也（九州大学）

OS2-4 「ACP 通信ライブラリを用いた粒子系シミュレーションにおける粒子データ通信の実装」

薄田竜太郎、南里豪志（九州大学）

13:00pm-13:40pm 特別講演 「TBA」

藤野 清次（九州大学）

13:40pm-14:30pm GS2 「一般講演 2」

GS2-1 「他機種コンパイラによる反復法の時間短縮について」

小玉捷平、南里豪志、藤野清次、岩里洸介（九州大学）

GS2-2 「閾値つき Eisenstat-SSOR(tol)前処理の提案と性能評価」

岩里洸介、藤野清次（九州大学）

14:30pm-16:30pm GS3 「一般講演 3」

GS3-1 「Shape Optimization on Non Stationary Navier-Stokes Problems with Time Adjoint Method」

中澤崇（東北大学）

GS3-2 「二段階法を用いた剣道団体戦力評価」

山本彩斗、岡山友昭、田中輝雄（広島市立大学）

GS3-3 「lotka-Volterra モデルのパラメータの推定とその検証」

渡邊栞、河野敏行（岡山理科大学）

GS3-4 「カオス尺度を用いたレーザーカオス時系列データのカオス解析」

井上啓（山口東京理科大学）、桑島史欣（福井工業大学）